

東員議会だより



震災による食材高騰

町民駅伝大会

2P

- ・主な補正予算 3P
- ・職員の給与条例の一部改正 5P
- ・知りたい聞きたい一般質問(12人) 7P
- ・大震災委員会レポート 19P

110号

平成24年1月1日発行

12月定例会

発行 三重県東員町議会

センターの 食材高騰

一般会計
補正予算

12月定例議会

東員町議会12月定例会が、12月1日から16日までの会期で開催されました。平成23年度一般会計補正予算、国民健康保険など特別会計補正予算や条例制定など12議案を、慎重な審議を行い、全会一致、一部賛成多数で原案のとおり可決しました。なお、議員発議2件が提出されましたが、否決となりました。

主な質疑

問 生ごみ堆肥化検討委員会のメンバー構成を伺います。

答 平成24年度末までです。

新規で造るところもあり、上限は70万円までです。

問 生ごみ堆肥化検討委員会の任期はいつまでですか。

答 12人です。その内6人は主婦です。主婦の立場で取り組んでもらいます。2人は有識者で、アドバイザー2人を入れて取り組みます。

問 補装費283万円の内訳を伺います。

答 1件あたりの支給額が増えました。予定として、補装義足は43万円、車いす14万円、ほか補聴器などです。

災害による給食

補正予算の主なものは

・ふるさとづくり事業補助金	296万円
・鉄道災害復旧事業負担金	219万円
・保育園広域入所委託料	309万円
・狭あい道路整備等促進事業	430万円
・定住促進事業補助金	565万円
・学校給食材料費	700万円
・給食センター設備修繕	798万円



問　いなべ保育園園舎増築の敷地確保は可能です
答　か。水路まで25mの用地があり、3教室の確保は可能です。

問　給食材料費の増額分の700万円について伺います。
答　食費は年々上がってきていましたが、平成21年度は、パン食を減らし、ご飯食を増やして、国から備蓄米を200万円（8トン）いただきましたが、平成23年度は震災の影響もあって高騰してきたことから不足額を補正するものです。

問　電算機器等保守委託料は、なぜ今回の補正予算になるのですか。
答　法改正に伴い、平成24年4月1日からの実施に向けての対応です。

特別会計・企業会計補正予算

国民健康保険

歳入歳出21112万9000円を増額し、予算総額を25億532万9000円とするものです。

質 疑

問 償還金は平成22年度の確定分ですか。

答 そのとおりで毎翌年度に精算するものです。

問 特定健康診査の未受診者の通知者数は何人ですか。
答 3758人ですが、病院からの通知が遅延するので、現時点での実質未受診者は約2000人くらいです。

介護保険

歳入歳出1391万4000円を増額し、予算総額を12億3562万400円とするものです。

質 疑

問 電算システム改修委託料の内訳を伺います。

答 新しいサービスへの追加に対応するもので、パッケージ料108万円、改修料43万円と消費税です。

後期高齢者医療

歳入歳出30万円を増額し、予算総額を1億6100万円とするものです。

問 還付金の内容を伺います。

答 還付済は13件で15万7000円、還付未済は11件で20万5000円です。

下水道事業

歳入歳出149万600円を減額し、予算総額を7億3303万600円とするものです。

補正内容は、職員構成の変更などに伴う人件費の精査で、前年度繰越金を減額し収支の均衡を図るものです。

水道事業

予算の収益的収入では、穴太地内に消火栓の設置費用として一般会計からの負担金を増額。支出では、施設の老朽化・耐震化などのアドバイスを受ける費用を、総係費では人件費を、建設改良費では452万6000円、東員第一中学校東側町道穴太444号線に給水管布設工事を予定しているのです。

質 疑

問 水道管は、震度にどれだけまで耐えられますか。
答 震災地での復旧を例に基準を見直していくます。

おわびと訂正

議会だより109号3ページの反対討論と8ページの東員町町税条例等の一部を改正する条例の制定の反対討論で、「大崎議員」とありました。が、「上原議員」の誤りです。おわびして訂正いたします。

条例

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

障害者自立支援法の改正で、障害福祉サービスに「同行援護」が追加されたことにより、本条例の「介護補償の規定」において改正を行うものです。また、自立支援法の改正で「児童デイサービス」に関係することについても条例の改正を行うものであります。

委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

「スポーツ振興法」に代わり「スポーツ基本法」が施行されたことに伴い、「体育指導委員」の役職名を「スポーツ推進委員」に改めるものであります。報酬などの変更はありません。

東員町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

民間企業の給与は大変厳しいものがあることや、国家公務員の月例給与が0.23%上回っていること、また、人事院勧告において50歳代を中心に、40歳以上を念頭においた給料表の引下げとなっていることから、同様の給料表の改定を行うものであります。

賛成討論(門脇議員)	反対討論(藤田議員)
賛成します。 賛成します。 差の根拠、人事院勧告を基準とした改正案であることから とした改正案であることから	改正の内容があいまいであります。 り、先送りされた特例法案にも含まれていることから反対します。

東員町町税条例の一部を改正する条例の制定

地方税法等の一部が改正されたことにより、個人住民税における寄附金税額控除の対象金額を「5,000円」から「2,000円」に引き下げるものであります。

東員町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定

障害者自立支援法の改正で、障害福祉サービスに「同行援護」が追加されたことにより、所要の改正を行うものです。また、自立支援法の改正で「児童サービス」に関係することについても条例の改正を行うものであります。



種村 拓夫 氏

住所 東員町大字筑紫558番地

新しく固定資産評価審査委員に選任することに同意しました。

固定資産評価
審査委員

選挙管理委員会委員及び補助員

【委員】

水谷 仁士 氏	東員町大字中上
中村 勇美 氏	東員町笹尾東4丁目
富川 法道 氏	東員町大字長深
南部まり子 氏	東員町大字北大社

【補充員】

森 義賢 氏	東員町笹尾西1丁目
近藤 和男 氏	東員町城山1丁目
中野ひとみ 氏	東員町城山1丁目
古川 甚介 氏	東員町大字鳥取

各議員の賛否

平成23年12月定例会

議案、意見書の審議結果です。賛否の分かれた議案のみの表示です。ほかの議案は全会一致で賛成しました。

審議結果	議案名	議員名	上原	鷺田	川瀬	水谷	中村	近藤	木村	藤田	山口	南部	伊藤	山本	大崎	門脇
			君代	昭男	孝代	喜和	充男	義憲	宗朝	一	興成	一成	武司	守一	陽一郎	潤子
可	東員町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について		×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	—	×	○
否	脱原発社会に向けエネルギー政策の転換を求める意見書について		○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	—	○	×
否	定期接種に関し、早期に国の制度確立を求める意見書について		○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	—	○	×

議長(—)は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席

一般質問



諸施設の設計及び入札は

専門業者に設計監理委託している

中村充男



スピード化された北勢線

について、9月議会でも質問しましたが、笠尾西小学校のプール新設にあたり、校舎の排水に不具合が生じ、別の業者に手直しさせた件。また、笠尾東幼保一体園舎を新設するも、園児のシューーズボックスが雨で濡れるため、これにまた1000万円以上の予算を組んでテラスを増設しなければならなくなつた。いつたい誰のミスなのか？責任は誰にあるのか？税金の無駄遣いではありませんか。

北勢線存廃とまちづくりについて、町長は去る

監理については、担当課と協議を重ね、町の思いを盛り込んだ設計監理を専門業者に託しております。一般競争入札対象工事は予定価格を1000万円以上から130万円以上に拡大し試行しています。プール排水の不具合改修は、請負業者の負担です。

8月4日の伊勢新聞に、平成25年度以降は運営資金を拠出しない方針だと発表ましたが、その真意を伺います。

町長 伊勢新聞の報道は間違いで、現在、北勢線対策推進協議会幹事会で、さまざまな方向かい支援についての調査および精査を行つており、最終判断につきましては、協議会において決定を行う予定です。町としては、北勢線の存続のための支援として、まちづくりの面からも応援していくたいと考えております。

北勢線存廃とまちづくりについて、町長は去る

ガラス温室水耕棟を撤去し駐車場にするとの事ですが、駐車場は周辺の地主さんにご協力をお願ひし、ハウスを壊さず、花卉クラブの寄せ植え教室や苔玉作り、フリーマーケットや、劇団員弁川の練習場など、マルチに活用できるよう改装し、東員駅から庁舎までの夢の開発を計画されはどうですか。

町長 今ボランティアの方々が使い方の工夫をしていただいております。



濡れなくなりました

一般質問



上原君代

ワクチン助成への継続を

前向きに検討します

国の補助事業で実施された子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの3種のワクチンと14回の妊婦健康診査への公費助成が、平成23年度で終了です。乳幼児の健康新たに安心して健康な子どもを出産してもらうためにも、公費助成を継続すべきと考えます。

平成24年度の国の概算要求でも「予算編成過程で検討する」となっていますが、もし、国の事業が無くなつたとしても、

障がい児保育・教育は
幼保の障がい児の加配職員は臨時職員で、研修も皆無ではないにしても、保障されていないのでは



風邪にも負けず

町独自で助成の継続をお願いします。

町長 3種のワクチンについて「定期接種化」を、妊婦健康診査については、国庫補助などによる支援を三重県町村会を通じ、国・県に要望し、近隣市町の状況を踏まえ、前向きに検討します。

陸上競技場の更新は



トイレの改修をします

洋式を多く、和式には消音装置の設置をしてはどうですか。

町長

競技会などで選手の記録が記録として認められることだけは避け、公認の種別にこだわることなく、利用者の安

全面、環境面を重視し、町の財政状況も考え、必要最低限度に維持管理をします。

施設の老朽化に対応、

施設の老朽化に対応、音装置の設置をしてはどうですか。

洋式を多く、和式には消音装置の設置をしてはどうですか。

祉センターは全面改修を含め検討します。また、擬音装置の導入も図ります。

フリー化も含め実施、福祉センターは全面改修を含め検討します。また、擬音装置の導入も図ります。

一般質問



大崎潤子



保健福祉センターの改修

マニュフェストの取り組みは

特に5点について力を入れます

町長が最も力を入れて取り組むことは何ですか。

町民から、「オレンジ

バスが廃止になると聴き

ましたが本当ですか、廃

止されるとシニアカレッ

ジに参加できなくなる、

廃止しないでほしい」と

の声が寄せられました。

本当ですか。廃止の方向

ではなく、住民の交通手

段であるオレンジバスの

運行を継続し、廃止した

東西線の沿線住民の交通

手段の確保をどうするか

を考えいくべきです。

9月議会で、「ごみ減量

町長のマニフェストで、

ごみ減量化の取り組み

には、町民の協力が必要

です。周知啓発などのよ

うに考えていますか。

県は、 RDF 発電から

撤退しますが、その後の

ごみ行政をどうすべきか、

プロジェクトチームをつ

くって考えていくべきで

す。

町長のマニフェストで、

「小さな満足」とは何で

すか。例えば、おむつ代

設置を質問しましたが、

今議会で、生ごみ堆肥化

検討委員会の報償費が計

上されたことは一步前進

です。

化に向け、検討委員会の

助成範囲を拡充して、

これまで恩恵を預かって

いない住民にも、小さな

満足を提供していただき

たいと考えますがいかが

ですか。

町長 力を入れること

は、①生ごみの堆肥化、

②新しい公共交通のあり

方を検討、③社会福祉協

議会の改革、④子どもの

権利条例をつくる、⑤中

心市街づくりです。

オレンジバスを今すぐ

廃止はしません。今のシ

ステムでお困りの方もあ

りますので、オレンジバ

スより便利なものができ

れば、オレンジバスは廃

止します。

ごみ問題は、生ごみの

堆肥化や紙類の資源化で、

可燃ごみをの割近く削減

することに努めた上で、

RDF 廃止後について見

極めます。おむつ代は議

論中です。小さな満足は、

気持ちの上の満足です。

※ほかに自然エネルギーの活用と介護保険について質問しました。



便利なオレンジバス

一般質問



近藤義憲

地域防災計画は

体系を修正、見直します



津波の恐さ

平成21年度に修正された地域防災計画で、以前と大幅に変更された内容と、その後、東日本大震災・台風12号など全国的に大規模な災害が発生し、その計画も見直されていますが、町として現状の大災害が発生し、仮設住宅が必要であり、建設用地を確保しなければなりませんが、できているのか伺います。

総務部長 修正内容は、

役場内部機構改革・県庁等関係機関の組織改編・

事・自主防災訓練・老人

町としては、自治会行

くと考へています。新たな被害想定は、平成24年の夏ごろに、その後、県、町の流れになり見直し時期は平成25年度

学校開放は

高齢者が急速に進行する中で、地域との連携、交流、生涯学習の場所としての各小学校の余裕教室数を伺います。笠尾、城山地区に「ミユーティー



空き教室の利用は

会・PTA主催行事で、講演、訓練支援を通じて、計画の見直しに反映ないと考えています。仮設

住宅の用地としては、安

全の確認、ライフラインの確保、資機材搬入の容易さ、地域コミュニティを確保しながら、学校グランドなど、公共の施設を利用したいと考えています。

再質問（一問一答）
大災害における広域連合の支援、応援体制はどうありますか。

町長 できていますが、さらに検討します。

町長 高齢者のニーズを踏まえ、社会教育・保健福祉、総合的な計画の中で余裕教室利用について

開放になれば児童の安心も生まれると考えますが、開放になれば児童の安心も生まれると考えますが、安全が確保できなくなることや管理も難しくなります。

再質問（一問一答）
笠尾西小にエレベーターなどを整備し、3階教室を「憩いの場」としての利用はどうですか。
町長 学校と分離し管理ができるよう前向きに研究します。

考えですか。

教育長 余裕教室は神田・稻部・三和は〇室、

ては、教育委員会との連携を図り研究していくたと考へています。

一般質問



南部武司



空き部屋の共同利用

バンブーキッズ東での共存は もっとも適しています

放課後学童保育所の笹尾バンブーキッズ東で父母会との会議が開かれ、空き教室を社会福祉法人「いづみ」と共存して利用することの話し合いが行われました。その内容と理由を伺います。

町長 「いづみ」は、

障がいのある子どもがいる家族からの要望に応えるため、笹尾西幼稚園の東側「いづみ笹尾分場」で、夕方に預かる「日中一時支援事業」を行っています。しかし、その建

物は狭いため、十分な支援ができず、5つの教室からスタートし、その後、段階的に人数を増やし、学童保育と同様に毎日実施を考えています。

再質問（一問一答）

父母会では、「それは良い話だ、一緒にやりましょう」という声が聞こえていないのはなぜでしょ

施設利用は無くならないとのことですが間違いませんか。

町長 担当課では何度もいすみも同席して父母会と話を進めています。

入札の事前公表を

商工会で開催された懇談会での質問の中に、桑名市で起きた競売入札妨害事件に関連し、東員町の入札について質問がありました。町長の返答は、

「幹部から改善案を提案され、見直しするように指示した」でした。改善案で提示された最低制限価格の事前公表はなぜ駄目なのでしょうか。

また、数年間で指名停止処分を受けた業者は存在しますか。



入札の基準は

限価格の事前公表は行わないこととしました。来年には建設業界の代表になりうる団体も巻き込んで制度改革の検討を考えています。

はどんな業者が入っていくか分からないので、そういうことも有りうることは、ないかということです。

なお、指名停止措置を受けた業者は、ここ数年で3業者あります。

未熟な業者でも受注できると答弁がありました。が、東員町の入札業者は未熟なのでしょうか。

再質問（一問一答）

町長 近隣市町などの情報を収集し、最低制限価格の事前公表も検討しましたが、積算できないような未熟な業者でも受注できるという事態が懸念されますので、最低制

町長 一般競争入札で

一般質問



墓参道は

担当課と検討する

笹尾西4丁目集会所から墓地までの墓参道の整備事業が白紙化されていますが、将来も現状維持のままでですか。

町長 平成21年6月議会におきまして、整備する補正予算を削除する修正案が可決され、未整備のままになっていますが、町民の方から町へ安全面での要望もいただいており、手すりなどの安全確保を図るために検討を行つてできます。

現在の墓参道を墓参道兼散策道とし、舗装道でなく側溝と砂利道にできませんか。

町長 担当課と協議します。

南側入口の階段が構造上危険ですので、早急に改修ができませんか。階段に限らず再度しっかりと安全面を点検して検討します。

笹尾西4丁目集会所から墓地までの墓参道の整備事業が白紙化されていますが、将来も現状維持のままでですか。

現在の墓参道を墓参道兼散策道とし、舗装道でなく側溝と砂利道にできませんか。

町長 担当課と協議します。

南側入口の階段が構造上危険ですので、早急に改修ができませんか。階段に限らず再度しっかりと安全面を点検して検討します。



墓参道の整備を

再質問（一問一答）

③調査等で安全の保障が得られても、所有者との協議は順調を期待できますか。

町長

①は、平成7年の閉鎖時に、法律の規定に基づく県への廃止手続きが未提出であることが判明し、廃止基準に基づき水質調査と地下埋設物量の調査を2年間にわたり約800万円をかけて調査をして県知事に提出します。

①なぜ約800万円の調査費をかけて調査をしなければならなくなつたのですか。
②環境省令の基準に該当しなかつた場合はどうなるのですか。

住民への公開はどうのようになりますか。
広報といふなどで公表します。

再質問（一問一答）

旧最終処分場の調査は行つようより県から指導を受けています。

③は、土地所有者とも土地使用貸借契約を結び、承諾を得た上で連絡を密にとつております。

設するという計画でしたが、町長の利用計画を伺います。

町長 新たな施設の建設ではなく、処分して収益を福祉施策に有効活用します。

②は、基準値を上回った場合は、翌年度も検査を



売却します

旧第一保育園の跡地利用は地は高齢者福祉施設を建

て検討されましたか。

町長 調査結果を待ち、広報といふなどで公表します。

再質問（一問一答）

町長 保健福祉センターやふれあいセンターの老朽化の改修費や有効利用、そして役割分担を根本的に検討した結果、売却という結論になりました。

町長 保健福祉センター

一般質問



門脇助雄



早い復旧を

災害復旧工事に町内業者を

県に入札参加機会を要望します

9月の台風12号で、員弁川左岸は甚大な被害を受けました。農協ライスセンター南で約115m、第二頭首工下流で約25mの堤防が決壊し、応急措置として浸食対応・交通規制などが行われています。

10月31日に災害査定を受け、認可され、12月中には工事発注と伺っています。町内業者育成の観点から、可能な限り入札参加を強くお願いします。被害個所は、員弁川の流れが一番強く当たる場

所で、復旧にあたっては以前より災害に強い構造であるので、県に対して入札参加機会拡大を要望します。工期として農協ライスセンター南は約5カ月、第二頭首工下流は約4カ月とブロック張などによる施工です。

再質問（一問一答）

河床が高くなり、町内の河床が砂利採取が止まり、公共事業の減少で員弁川の砂利採取が止まり、河床が高くなり、町内の

防災ラジオの雑音解消を

河川に悪影響が出ています。そこで、東海環状線の土盛部分に員弁川に堆積している土砂を使った工法を採用するよう国土交通省など関係機関に働きかけてください。

河川に悪影響が出ています。そこで、東海環状線の土盛部分に員弁川に堆積している土砂を使った工法を採用するよう国土交通省など関係機関に働きかけてください。



電波の状況は

町長 防災ラジオは、情報が途絶えるのを心配して見えます。購入先の業者の技術者と共同で対応をお願いします。

また、将来デジタル化への移行は考えているのですか。

町長 防災ラジオは、購入先である業者が、主に中国、一部国内で生産していますが、部品の調

達は順調です。電波の受信状態が悪く、ご迷惑をおかけしているケースもあり、業者とともに対策を行っております。

また、防災行政無線のメリット、デメリット、コスト面について調査研究を行っていきたいと考えています。

※ほかにTPP加盟と21年国体に町陸上競技場の使用について質問しました。

一般質問



川瀬孝代

健康を守るために施策は

周知・啓発に努めます

生活習慣などから健康づくりを考える必要があります。脳血管疾患は、死因の中で3位です。後遺症を持つと生活上で深刻な影響を与えます。発症を防ぐための検診と検診費用の負担が大きいことから脳ドック助成を提案します。

次に、成人用肺炎球菌ワクチン接種の公費助成が実施されています。疾病の影響、医療の経済的な評価を踏まえると接種を促進していくことが必要と考えます。取り組み・情報提供・周知について

生活習慣などから健康づくりを考える必要があります。脳血管疾患は、死因の中で3位です。後遺症を持つと生活上で深刻な影響を与えます。発死因の中でも3位です。後遺症を持つと生活上で深刻な影響を与えます。発症を防ぐための検診と検

会議に基づいて当たる職で
総務部長 ①県の防災

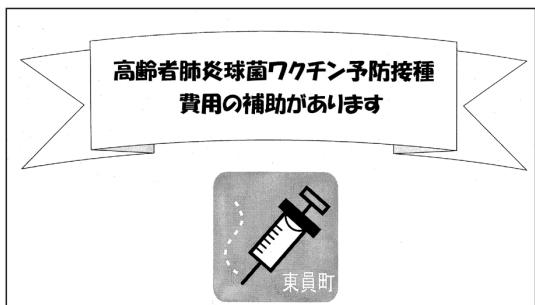
伺います。

生活福祉部長 生活習

慣病の早期発見のため特定期健康診査を実施し、健

効果や保険料に及ぼす影響などについて、今後調査・研究していきます。町内およびいなべ市の医療機関に肺炎球菌ワクチン接種の案内チラシを作成し掲示をお願いしま

ます。そこで、誰もが取り出せるように地震の揺れを感じると自動的に鍵を解錠する装置「鍵ボックス」の設置を提案しま



予防しましょう

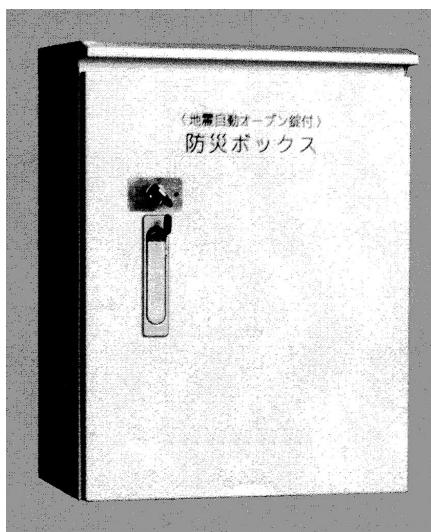
防災対策は

東日本大震災において、女性の視点の大切さが改めて浮き彫りになりました。そこで、全国へ「女性の視点からの防災行政

総点検」に取り組みました。町において、①女性と防災ということで女性の意見は聞いているが会議に女性を入れることが必要ではないですか。②避難所の運営に女性職員を配置することが必要ではありますか。③救援物資

の配置について検討しています。新年度の設置に向けて進めていきます。

※ほかに「子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌」の対応について質問しました。



誰もが取り出せます

粉ミルク・ベビーナードル・アレルギー対応ミルク・紙おむつ・間仕切りスペース・簡易トイなしです。速やかに調達できる対応も必要と考えています。鍵ボックスの設置について検討してい

ます。鍵ボックスの設置については、速やかに調達できる対応も必要と考えています。鍵ボックスの設置について検討してい

一般質問



水谷喜和



みんなのふれあい場所

47事業の検証方法は

事業仕分け的な手法で行います

平成16年度からの東員町行財政検討委員会で各種補助金をはじめ委託事業、使用料、負担金等について検討されています。この度、第3次行財政検討委員会が発足し、第1回の委員会開催の報告がありました。

その報告の中で、町全体の事業より抽出した47事業を検証しますとあるが、この検証を行う事業の内容と抽出された理由及び検証方法について伺います。

町長 第2次までの検

検証委員会で、委託や補助に係る事業の総点検及び検証を行ってきましたが、検証項目が多岐に渡り、効果が見えにくいものとなつた反省点を踏まえ、第3次の検討委員会で、検証事業を絞り込み、事業の中から47事業を抽出しました。

検証事業の内容は、「コミュニティバス運行管理委託料」などの委託に係る16事業、「ふるさとづくり事業補助」などの中から47事業を抽出しました。

検討委員会の中には、補助金を受ける団体の役職に就いている委員が入っていますが、不公平を感じます。利益相反に抵触しませんか。

町長 利害関係はないと考えます。

のため、情報開示可能な団体への一元化を図れませんか。

町長 指摘のような解

めで、整理しながら税金が正しく使われているのか精査するために、今回の検討委員会となりました。

補助金団体には、通常の補助金団体の他に外郭団体を経由して補助金を受ける団体が存在します。財源支出の明瞭性の確保

補助金の申請や使われ方に不正がある場合の罰則や活動停止規定はありますか。

再質問（一問一答）

再質問（一問一答）

町長 儲則規定はあり

への補助事業、「出生祝金・小中学校入学祝金事業」などその他の13事業となっています。

事業の抽出理由は、町民の方々に検証いただき、ご意見を賜りたい事業を抽出したものです。



元気な子どもたち

平成24年度の重点予算は

生ゴミの堆肥化の調査費など

鷲田昭男



おいしい米粉パン

町長に就任以来7カ月が経過しましたが、マニフェストの進行と、平成24年度の重点予算について伺います。

町長 まず、役場内の改革を若手職員から改善提案をもらいました。具体的には窓口の相談を受けた場合の答のスピード化の徹底や、フリークルームの開設、つぶやきポストを設置しました。

業務については事業仕分けの実施、さらには委員会における女性委員登用率は30%超を目指しま

す。また「新しい公」「町を元気にする」「環境」「まちづくり」「地域財産となる子ども」「歩いて暮らせるコンパクトンティ」など来年度には町民のみなさんにも参加していくべき案作りを考えています。

平成24年度の重点予算は「東員町の中心市街地形成」「生ゴミの堆肥化」「新しい公共交通システム」「子どもの権利条例」などを検討する調査費を想定しています。

この工事などを考えてます。そこで今年の東日本大震災の教訓から、水道施設の耐震化に向け検討を始めるとともに、斎苑の大規模改修も検討していきます。

修繕の長期計画は

町の施設のうち、俗に言う箱物の修繕費用を5年間なり10年間で計画的にどれくらいになるか伺います。



住民目線で

の電灯全部の「LED化、窓口サービスの向上を目指したカウンターの改修など、庁舎内改修費、平成25年度の民間委託をにらんだ給食センターの大規模改修、いなべ保育園の0歳児保育のための施設等整備費、いずみのパン作りに伴う事業費、途切れのない教育支援システムを目指すため、あすなろ学園に研修のための職員派遣費用、中部公園内での物品販売などを可能にする管理棟の一部改修工事などを考えてます。

わざりに、今年の東日本大震災の教訓から、水道施設の耐震化に向け検討を始めるとともに、斎苑の大規模改修も検討していきます。

円です。

度以降には庁舎空調設備や庁舎屋上の防水工事が必要と考えています。

教育委員会事務局長
教育関係では、学校教育施設・社会教育施設合

※ほかに委託料全体と中部公園の利用について質問しました。

一般質問



山口一成



仲良くがんばっています

町長 マニフェストに掲げた政策を着実に実行していくとすると、どうしても各部・各課にまたがる案件では、横断的なまとめ役が必要となつてきます。

8月29日～30日の2日間で決められたから唐突だというのです。「総務部の分課及び係の設置」から見れば、上司は、総務部長だと思いますが、町長ですか。

再質問（一問一答）

※ほかに、稲部小の授業研究と大阪府教育基本条例について質問しました。

規則を改正し室長を置いたのは 横断的なまとめ役が必要です

町内の保育園、幼稚園に勤務されてみえる職員のなかで、期限付職員、臨時職員が多く見えます。が、その方は、即戦力として期待されています。希望があれば正規採用になります。年齢が引き上げについては、臨時職員が多く見えます。が、その方は、即戦力として期待されています。希望があれば正規採用になります。年齢が引き上げについては、臨時職員の方が多いかもしれません。もう1点は、受験資格も大変低い。近隣市町並になりませんか。

近隣市町から比較すると大変低い。近隣市町並になりました。2点目は、義務教育へつなげる基本は、幼児教育であると考えますがないがです。

教育長 幼児教育は義務教育につなげる基本では、正規職員の数が少な

くあります。改善すべき人的環境では、正規職員の数が少な

く、期限付職員に頼らざるを得ないということがあります。本町の規定により26歳未満で、近隣市町と比較し満で、近隣市町と比較し年齢が、本町は26歳です。年齢が、本町は26歳です。本町の臨時職員の方が6人、他で勤務された方が2人でした。

町職員の職に関する規則の一部を改正し、室長を置いたことと、町行政組織等に関する規則の第7条の分掌事務について、秘書なら規則の改正は不要と思っていましたが、11月上旬に規則があることを聞き、規則第10号、規則第11号を見ました。

8月28日に幹部会が開催されていますが、室長設置の話はなかったことは認めますか。

町長 記憶が定かではありません。

再質問（一問一答）

町長 総務部長です。

再質問（一問一答）

おられます。職員は、この月の人事異動は、理不尽だと見ていています。室長も我慢しているのではないですか。

室長 職責を全うして

町政戦略室

組織の組み換え





障がい者のスポーツは駅伝大会を考えています

今までの町のスポーツ振興は健常者のスポーツが主でしたが、今後、障がい者スポーツを推進する考えはありませんか。

町長 「誰もが普通の生活でのみの地域づくり」にとって大変重要な要素であると認識しています。私としては、健常者の子どもから高齢者までと車椅子や目の不自由な方など、障がいのある方との駅伝大会が開催できないかを考えています。

④体育施設使用料の見直しをする考えはありませんか。

⑤文化施設、体育施設に休館日は必要でしょうか。

⑥敬老会を隔年ことでも良いので自治会ごとにしたらどうでしょうか。

⑦幼稚園、保育園の園庭の芝生化をする考えはありませんか。

せんか。
⑤文化施設、体育施設に休館日は必要でしょうか。

⑥本年の敬老会の出席率は26・1%で年々低下しています。現在、地域での開催も含め、開催方法を来年度に向けて検討

していきます。

⑦子ども達の外遊びの増加による体力向上など多くのメリットが考えられ、非常に有効な施策であると考えます。鳥取方

法を来年度に向けて検討していきます。

①現在、若者のグループで取り組んでいる員弁1300年祭を支援し、一緒に成功を成し遂げたいと考えています。

②新年度予算で、町内のNPOとも連携し、若者に「出会いの場」を提供できる施策を考えています。

③連日、ほぼ満車状態であり、来年度、駐車場内の樹木を一部撤去し、駐車スペースの増設工事をします。

④減免制度に不都合が生じている場合は解消に努めます。使用料も検討を始めたいと思います。

⑤利用者の方々から施設に空きがなく、不都合であるとの意見も頂戴し



駐車場の拡張

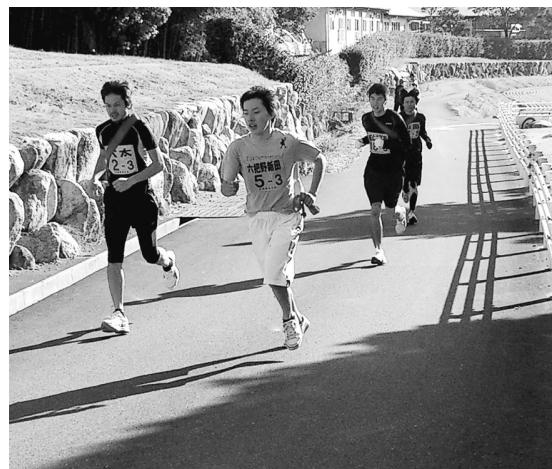
過去に行つた質問は

過去8年間で行つた質問を改めて新町長にお聞きします。

①町の活性化のために青年団のような若者が集まる場や組織を考えたらどうでしょうか。

②未婚者支援事業の検討はどうなりましたか。

③役場、体育館周辺の駐車場を広くする考えは



体力向上

香員会活動レポート

総務建設常任委員会 宮城県 登米市・南三陸町

平成23年10月27日(木) 宮城県 登米市・南三陸町
登米市消防本部(防災センター) 救助活動・支援活動について
南三陸町 志津川 被災の現状について



東日本大震災で被災が大きかった南三陸町に隣接する登米市の消防本部で、被災状況、救助活動、支援活動の説明を受けることができました。

この震災の被災状況を我が町周辺や三重県に重ね描くと県内の市町間で災害時の応援協定が締結されているとはいえ、消防組織の大きい自治体は伊勢湾に面しており津波による被害は十分に考えられ、隣接自治体への支援や救助活動の影響が脳裏を掠めたが、広域的な連携協定の重要性を改めて認識させられました。



消防次長は自主防災組織の活動を称賛されており、電気が遮断された中、発電機を用いて米を炊き、炊き出しを行っていたことで、この組織の重要性を市民は実感したのではないか。市民への情報伝達については、発生直後は防災行政無線を活用したが、停電後の市民に対する情報の伝達・広報などについては、消防車両により行われました。

停電のためテレビから情報を得ることはできないが、市民にとって地元のFMラジオ放送が情報を得る手段に大きな役割を果たしたことに感謝を受けました。

東員町でも自主防災組織の整備が図られているが、災害発生時に組織が十分機能するようその必要性と命を守る手段であることを更に住民に理解を深めていただき、自主防災組織拡充への取り組みが重要であることを強く印象づけられた。

日常生活では特別に意識するのではないが、一つの災害で全てが大きく変化し、全てを失った状況下で唯一生きる支えとなるのは、人と人とのつ



ながらや温かさであり、掛け替えのない大切なものであることを知らされました。地域コミュニティーの重要性を改めて感じさせられた今回の研修がありました。

クイズ 当選者

今回も多数の応募を
いただき、ありがとうございました。
わざわざおこりました。

正解は、

問1 5億1千8万円
問2 72億6千57万円
問3 11人

多数の正解者の中から
抽選の結果、次の15人の
方が当選されました。

笹尾東4 石田 正平様
笹尾西1 西村 吉朗様
笹尾西2 鳥取 古川 正之様
城山1 大岡美穂子様
笹尾東2 河井 利明様
笹尾東3 上田ひ和子様
笹尾西1 勝川 得江様
中上 日置 彰様
城山1 永野 真穂様
笹尾西2 佐藤はづ希様
長深 伊藤美津子様
南太社 太田 昭子様

中上 大原あくみ様
城山2 澤井カナ工様
当選された方には図書
カードを贈呈します。

ご愛読ありがとうございました



委員長
副委員長
委員
門脇助一
伊藤近藤守
藤瀬孝
川田昭
鷺田興
雄一憲
代一

表紙の写真

地域の代表者が、がんばってます。

一年振り返り

「東員議会だよ」が昭和5年に第1回が発行されてから今回が第110回となりました。定例議会の開催月の翌月1日には町民の皆さんへ配布ができるようになりました。しかし、情報公開のスピーディ化は一応達成されましたとはいえ、やはり想い出されるのは「中秋」であります。

限られた範囲での編集に、果たして町民の皆さんへ納得のいく内容で編集ができたのだれいかと委員全員が自問自答をいたしました。

その結果、この110回から一つの対応策として、議員の一般質問を1枚で半ページであったのを1ページを使用し、議員の意図とする民意への拡大を図る事としたしました。

緊張性やコマース性を混じった親しみのある「東員議会だよ」にするためには、まだまだ改善の余地はありますが、町民の方々の意見も拝聴しながら「東員議会だよ」を更なる発展へと努力邁進をいたす所存です。町民皆様方のご協力を心からお願いを申します。この1年間の感謝と感謝を申します。

委員長 藤田 興一

東員町議会からのお知らせ

2月5日(日)の東員町議会議員選挙に伴い、3月議会定例会の会期日程などは、ホームページでお知らせします。

議員の寄附は罰則をもって禁止されており、議員に寄附を求めるることも禁止されています。また、年賀状など(答礼のための自筆によるもの)を出すことも禁止されています。